大阪府安全なまちづくり推進会議

構成団体の平成28年度活動報告

平成28年度　構成団体活動状況

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | ２８年度活動内容 |
| 大阪府 | １　大阪府安全なまちづくり推進会議の取組  　○　総会の開催  　・　オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定  ・　「子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止」「ひったくり・路上  　強盗の被害防止」「自動車を狙った犯罪の被害防止」  　○　防犯キャンペーンの実施  　　・　府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり推進月間（10月）に、犯罪の被害防止に向けたキャンペーンを実施  　　　　10月６日：大阪市内（戎橋周辺）  　　　　10月16日：泉南地域（ラ・パーク岸和田）  　　　　10月22日：泉北地域（イオンモール堺鉄砲町店）  　　・　防犯展示会（防犯防災総合展ｉｎＫＡＮＳＡＩ2016）  　　　　６月11,12日：インテックス大阪  ２　地域安全センターの設置促進  　○　小学校の余裕教室等を活用した地域の防犯ボランティアの活動拠点である「地域安全センター」の設置促進  　　（平成28年４月設置済　⇒　701校区／988校区）  （平成29年３月設置済　⇒　985校区／988校区）  　○　センター設置後の防犯ボランティア活動に対する支援・情報の提  供等、センターの自立と防犯活動の活性化に向けた取組の実施  ３　防犯ボランティア活動の活性化  　○　防犯ボランティア団体への活動支援  　　　民間団体より青色防犯パトロールカー車両の寄贈の申出を受け、本府を通じて、希望する府内の10自治体に各１台を寄贈  　○　府のホームページで、防犯ボランティア団体の活動事例について  　　紹介  ○　大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰の実施(10/27)  　　　府内各市町村からの推薦を踏まえ、先駆的、意欲的な安全なまちづくりを実践している防犯ボランティア団体（７団体）を表彰  ４　防犯意識の高揚  　○　事業者や団体と連携した防犯機器の普及、広報啓発の実施  　　　事業者や団体と連携し、防犯ブザー等の機器を配布するととも  に、被害の未然防止に向けた広報啓発を推進  　○　防犯キャンペーンの実施  各土木事務所、市町村、警察等関係機関と連携して、ひったくり防止キャンペーン等を実施  　○　市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、各市町村へ防犯に関する情報を提供するとともに、特色ある活動の紹介等を行い、各市町村における防犯活動の活性化を促進  ５　少年非行防止と子どもの安全確保のための取組  　○　少年非行防止活動ネットワークの構築と活性化  ・　未構築の市区町村にネットワーク設置を働き掛け、大阪市内11  区（都島区、平野区、淀川区、鶴見区、住吉区、城東区、天王寺  区、浪速区、阿倍野区、東住吉区、北区）及び6市（寝屋川市、  高槻市、貝塚市、富田林市、堺市、泉佐野市）の計17市区におい  て、新たにネットワークを構築  　　・　ネットワーク構築地域において、夜間等における巡回街頭指導や  　　　研修を実施  　　　（累計　71回実施） |
| 大阪府 | ○　少年非行防止の広報啓発の実施  　　・　「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」(７月)  　　　に警察・教育委員会と連携し、広報啓発キャンペーンを実施。（法  務省主唱「社会を明るくする運動」とも連動）  　○　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  　　　府内10カ所の少年サポートセンターにおいて、警察・教育委員　　　会と連携した、小学５年生に対する非行防止・犯罪被害防止教室を実施（実施率　98.3パーセント）  　○　こども110番運動の活性化  　　・　こども110番月間（８月）に府内各所で広報啓発の実施（各市  　　　町村、企業等協力による広報誌掲載、ポスター、のぼり等掲示）  　　　（子ども110番の家協力家庭　累計約17万件）  　　・　防犯展示会、キャンペーン等での広報啓発活動  　　・ 府・市町村の公用車や大阪府に届出を行った事業者の車両に「こ  　　　ども110番」のステッカー貼付  　　　（協力車両台数　累計約11万台）  　○　「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の運用  　　　子どもを性犯罪から守る対策として施行した「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の適切に運用  ○　防犯カメラの設置促進  　　「子どもを守る通学路防犯カメラ設置促進事業」により、小学校の通学路を対象とした市町村の防犯カメラ設置補助制度の創設を促進  （平成28年度制度創設　５市町、設置台数　89台）  ６　青少年の社会参加・社会的自立に向けた支援の仕組・社会環境整備  　○　社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対する  　　支援が、地域において効果的かつ円滑に実施されるよう、市町村が  　　設置する「子ども・若者支援地域協議会」のモデルを策定  　○　大阪の子どもを守るネット対策事業（青少年自身がスマートフォ  　　ンの適切な使い方等を考えるOSAKAスマホサミットの開催や指導者  　　研修の実施）に加えて、インターネット利用の低年齢化に対応する  　　べく、小学生とその保護者に啓発する出前講座「小学生のためのネ  　　ット・SNS安全教室」を実施  　　（OSAKAスマホサミット　参加校15校、来場者数300人）  　　（指導者研修　実施回数　12回、受講者約600人）  ○　「大阪府青少年健全育成条例」の厳正な運用  　・　有害図書類等の区分陳列等の遵守状況及び図書類等自動販売機の遵守状況調査を実施、違反が見受けられた店舗に指導を実施  　・　フィルタリング利用率を向上させるために、携帯電話事業者　　　　やフィルタリング会社等と協働した対策を実施  ７　特殊詐欺被害防止対策の実施  　○　府ＨＰ、府政だより等を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施  　○　記者会見において知事から、詐欺の手口や対策などを注意喚起  　○　警察と連携したと特殊詐欺被害情報の提供  ８　性暴力・性犯罪の被害者支援  ○　連携協力会議を通じて、性暴力救援センター・大阪SACHICOを核とした協力医療機関のネットワークの更なる充実・強化を図るなど性暴力・性犯罪の被害者に対する支援体制を安定化  　（協力医療機関の拡大　１医療機関参画により計9医療機関） |
| 大阪府警察  大阪府警察  大阪府警察  大阪府警察  大阪府警察  大阪府警察 | １　地域安全センターの設置促進・活動支援  　○　子どもの安全見まもり活動等地域防犯活動の活性化  　　・　防犯ボランティア等に対し、合同による見まもり活動や子ども  　　　の声かけ事案等の発生情報の提供等の活動支援を行った。  　○　地域安全センターの実態を踏まえた効果的な推進  　　・　防犯ボランティア活動を行う地域住民等に対し、地域安全セン  　　　ターの活用及び活動の活性化に向けた支援を行った。  ２　企業における社会貢献活動への取組の促進  　○　事業者のCSR活動への参加促進  　　・　事業者に対する社会貢献活動の参画等の促進を図った。  ３　防犯リーダーの養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進  　○　大学生等若い世代や会社員等現役世代の活動への参加促進  　　・　部活動やサークル活動の一環、又は仕事を通じて等、防犯ボラ  　　　ンティア活動に参加しやすい環境の整備等を図り、学生や会社員  　　　等による主体的な防犯ボランティア活動を促進した。  　○　地域における防犯リーダーの輩出促進  　　・　大学生の防犯意識及び地域防犯への参画意識の醸成を目的とし  　　　て、クロスロード手法を用いた、若手防犯リーダーの養成を行い、  　　　学生主体による防犯パトロール活動や防犯教室等を実施した。  　○　防犯ボランティア団体間の意見交換の実施  　　・　防犯ボランティア団体の情報共有及び防犯ボランティア活動の  　　　活性化を図るため、学生防犯ボランティア団体による交流会等を  　　　行った。  　○　防犯ボランティアに対する活動支援  　　・　犯罪実態に即した効果的な防犯ボランティア活動が実施される  　　　よう情報提供や活動の助言等を行った。  　　・　自治体から子どもの安全見まもり活動を実施する団体に対し、  　　　「防犯ベスト」を購入の上、配布した。  ４　青色防犯パトロール活動の促進  　○　青色防犯パトロール活動の促進  　　・　事業者に対し、青色防犯パトロール活動等への参画に向けた働  　　　き掛けを実施したところ、マンション等を管理する事業者による  　　　青色防犯パトロールの活動が開始された。  　○　犯罪多発時間・場所における活動範囲の拡充  　　・　犯罪の発生分析資料等を提供し、下校時間帯、夜間帯における  　　　活動の拡充に向けた働き掛けを行ったところ、昼夜間帯の活動が  　　　昨年より8団体増加した。  ５　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボラ  　ンティア支援など積極的な情報の提供  　○　先進活動事例、イベント、犯罪情報、防犯知識等の提供  　　・　若い世代への情報提供等を目的に、大阪府警察ツイッター等を  　　　活用し、大学生等と協働した防犯ボランティア活動について情報  　　　提供を実施した。  ６　庁内ウェブページ等を活用した府警察職員の防犯意識の向上や防犯  活動  　への参加促進  　○　職員の防犯意識の向上及び防犯活動への参加促進  　　・　他の自治体の取組例など、タイムリーな情報を提供し、参加意  　　　識の高揚を図った。  ７　犯罪多発場所等における防犯対策の推進  　○　発生実態に即した効果的なキャンペーンなどの実施  　　・　事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを  　　　実施した。  　　・　社会的反響等の大きな事件・事故等の多発場所における防犯対  　　　策を推進した。  ８　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施  　○　地域安全運動等の気運醸成及び防犯意識の向上に向けた表彰、キ  　　ャンペーンの実施  　　・　自治体、関係団体、事業者等に積極的な参加を働き掛け、各種  　　　防犯大会、キャンペーン等を実施した。  ９　地域安全マップの普及促進  　○　マップ作成マニュアルなどの情報提供  　○　地域安全マップ作成  　　・ 自治体との連携を強化し、「地域安全マップ」の普及促進を積極  　　　的に図った。  　　・　大阪府教育庁所管の安全教育推進委員会の委員として助言等を  　　　行った。  10　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年  　非行防止活動ネットワークの構築  　○　少年非行防止ネットワークの構築  　　・　平成28年度、17市区町において、新たに少年非行防止ネットワ  　　　ークが構築された。  　○　活動の活性化の推進  　　・　既構築の少年非行防止活動ネットワークに対して、活動実態に  　　　即した支援を行った。  11　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施  　○　少年の非行及び犯罪被害の未然防止活動  　　・　夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同  　　　補導を実施した。  　　・　サイバー補導を実施し、援助交際及び下着販売をしようとして  　　　いた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。  　　・　フィルタリングの促進や青少年のインターネット・リテラシー  　　　の向上に向けた広報啓発活動等を推進した。  　　・　歓楽街において、少年サポートセンターとの合同による深夜特  　　　別補導を実施し、ガールズバー等で稼働する少年を保護するなど  　　　して、これを端緒とした福祉犯事件の摘発を行った。  　○　有害環境浄化対策の推進  　　・　府下において、ＪＫリフレ等、少年の性を売り物にする新たな  　　　形態の営業等店舗に対して、実態調査を行った。  12　小・中学校における生徒指導体制の強化  　○　学校に対する支援活動の強化  　　・ 平成28年度、スクールサポーターを増員して警察署に配置し、  　　　学校に対する支援活動を強化した。  　　・ 平成28年度は、新たに7市町村の教育委員会との間で、「学校・  　　　警察相互連絡制度」の協定を締結し、相互連携の強化を図った。  13　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携  　○　少年警察ボランティア等と連携した少年非行防止対策の推進  　　・　少年サポートチームを結成し、少年警察ボランティア等と連携  　　　して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。  　　・　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づき、  　　　少年指導委員と連携した風俗営業所等への立入りを実施した。  　　・　夏休み期間や卒業式等に、少年警察ボランティア及び青少年指  　　　導員と合同補導を実施した。  14　青少年健全育成条例等の効果的な運用  　○　フィルタリングの普及促進に向けた取組の促進  　　・　保護者支援教室等の機会を通じて、保護者に対して、インター  　　　ネットの危険性やフィルタリングの重要性等に関する広報啓発を  　　　行い、保護者の努力義務について周知を図った。  　○　社会環境整備の推進  　　・　非行防止協力店制度の加入を促進するとともに、既加入店舗に  　　　対しては、研修会を開催した。  　　・　飲食店営業者等に対して、飲食店営業者の未成年者飲酒防止に  　　　係る義務について、講話を行った。  　　・　青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査  　　　を実施した。  15　少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進  　○　少年非行統計の分析及び効果的な活用  　　・　少年のたまり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察  　　　ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動  　　　に活用した。  16　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発  　○　非行防止大会、キャンペーン等の実施  　　・　自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防  　　　止大会・キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。  17　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援  　○　立ち直り支援活動の実施  　　・　学習支援やスポーツ教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直  　　　り支援活動を実施した。  　　・　支援を必要としている少年及び保護者に対して、積極的に働き  　　　かけ、少年に手を差し伸べる支援活動を行った。  18　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進  　○　地域住民及び企業に対する働き掛け  　　・　各種会合等の機会を有効活用し、子ども安全見まもり活動への  　　　参画に係る働き掛けを実施した。  　○　犯罪の発生時間・場所を踏まえた防犯ボランティア活動の活性化  　　・　大阪府警察スクールサポーターなどの効果的な運用を図り、子  　　　どもの安全見まもり活動の活性化を図った。  　　・　情報誌等の宅配を行っている企業による子どもの安全見まもり  　　　活動が開始された。  19　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  　○　小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施  　　・　府内約９９．０％（2月末）の小学校で非行防止・犯罪被害防止  　　　教室を実施した。  20　繁華街等における防犯設備の整備  　○　歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進  　　・　商店街等との連絡会議等を通じた働き掛けにより、防犯カメラ  　　　が増設された。  　　・　設置促進と併せて既設防犯設備の維持に努めた。  21　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備  　○　防犯カメラの設置促進  　　・　自治体等に対して防犯カメラ等防犯環境整備に向けた働き掛け  　　　及び設置に係る支援を実施した。  　　・　設置促進と併せて既設防犯設備の維持に努めた。  22　交差点カメラの設置による、ひき逃げ事件、交通犯罪、街頭におけ  　る犯罪等の検挙抑止対策の推進  　○　交差点カメラの設置  　　・　交差点カメラによる犯罪抑止活動を推進した。  　　・　平成28年度は３警察署（住之江、富田林、和泉）計30台設置  23　官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保  　○　交番における防犯カメラの管理  　　・　372か所の交番で運用中。  24　住まいの防犯対策の普及  　○　「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進  　　・　「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」の登録数  　　　の拡大に向けて、関係団体等へ継続した働き掛けを推進した。  　○　「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防犯優良低層  　　マンション認定制度」の普及促進  　　・　ホームページ、ポスター等により、住宅侵入犯罪等抑止対策協  　　　議会に係る「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防  　　　犯優良低層マンション認定制度」の普及促進を図った。  　　・　認定戸建住宅及び認定マンション数の拡大に向けて関係団体等  　　　へ継続した働き掛けを推進した。  25　ひったくり防止カバーの普及促進  　○　ひったくりの発生実態に応じたひったくり防止カバーの普及促進  　　・　安全なまちづくりキャンペーン、毎月11日のひったくり防止デ  　　　ー等各種機会において、自治体、関係団体、事業者等と連携して  　　　取付けキャンペーンを実施した。  　　・　キャンペーン等において、学生ボランティア等を参加させる取  　　　組を実施した。  　　・　協力団体等に対して、「若い女性に好まれるデザイン」のカバー  　　　製作を働き掛け、同カバーを普及させることにより、自主防犯意  　　　識の向上を図った。  　　・　警察署の防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を実施した。  26　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進  　○　前兆事案に対する迅速な対応結果  　　・　声かけ等の性犯罪等の前兆事案に対する初動捜査を徹底の上、  　　　早期に行為者の特定を行って指導警告を実施し、性犯罪等の未然  　　　防止を図った。  　　・　粘着シートを各署に配布し、迷惑防止条例違反被疑者に対する  　　　微物採取の向上を図った。  　○　再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策  　　・　再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯  　　　の未然防止を図る措置を実施した。  　○　子どもや女性を守る機運の醸成  　　・　府警ホームページ「犯罪発生マップ」に「女性被害情報」の組  　　　み込み等を働き掛けた。  　○　研修会等の実施  　　・ 防犯キャンパスネットワーク大阪参加大学の防犯窓口担当者を  　　　対象としたワークショップや学生対象の防犯教室を実施した。  　○　性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動  　　・　科学警察研究所と連携し、大学生対象のリーフレットを作成し  　　　て配付した。  　　・　大型ビジョン・ＪＲ西日本の液晶ディスプレイを活用した広報  　　　を実施した。  　○　前兆事案に対する迅速な対応  　　・　関係部署と情報を共有するなどして、常習犯及び連続犯被疑者  　　　の迅速な割り出しに努めた。  27　サイバー犯罪被害防止対策の推進  　○　インターネットバンキングに係る諸対策  　　・　「インターネットバンキング犯罪被害防止対策連絡会」を開  　　　催した。  　　・　犯罪利用口座の主な供給源である技能実習生に対する教養　を  　　　実施した。  　○　情報の共有化  　　・　詐欺サイト及び偽サイトに関連する情報を共有した。  　○　広報啓発活動の実施  　　・　チラシを作成の上、キャンペーン等において配布した。  　　・　技能実習生に対し、金融機関口座の譲渡防止に関する教養を実  　　　施した。  　　・　あらゆる広報チャンネルを積極的に活用しインターネットの利  　　　用に伴う危険を、広く府民一般に訴えた。  28　特殊詐欺被害防止対策の推進  　○　被害防止に関する広報啓発活動  　　・　地域全体で高齢者を守るため、自治体、関係機関、団体等に対  　　　し、広報啓発等の諸対策について協力要請を実施した。  　　・　ホームページにおいて、特殊詐欺に関する注意喚起を実施する  　　　とともに、主な手口及び防止方策を紹介した。【共同】  　　・　特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成し、  　　　効果的な広報啓発を推進した。  　　・　駅構内、スーパー店内等に対して広報アナウンスを活用した広  　　　報啓発を依頼した。  　○　水際防止対策の強化推進  　　・　金融機関職員、コンビニ店員、宅配業者等の声掛けによる被害  　　　防止が更に促進されるよう、被害防止情報の提供及び働き掛けを  　　　強化した。  　　・　金融犯罪対策部会を活用して、被害発生情報、未然防止情報等  　　　をタイムリーに金融機関及び財務局に提供し、未然防止件数の向  　　　上に努めた。  　○　防犯機器の普及促進  　　・　留守番電話や防犯機能付電話機等を活用した被害防止活動を推  　　　進した。  　○　大阪府消費生活センターとの連携  　　・　捜査の過程で入手した名簿を活用したハガキ郵送による特殊詐  　　　欺被害防止対策を実施した。  　　・　特殊詐欺被害防止コールセンター事業を実施した。  29　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進  　○　被害防止の広報啓発  　　・　（一社）日本損害保険協会近畿支部等の各種団体に働き掛けて、  　　　長期掲示・耐用が可能なビニール懸垂幕等の作成・配布を実施し  　　　た。  　　・　若い世代に対する注意喚起のため、ツイッター等により被害防  　　　止対策等の情報発信を行った。  　○　ナンバープレート盗難防止ネジ等の普及促進  　　・　事業者等と連携し、ナンバープレート盗難防止ネジ等の取付け  　　　キャンペーン等を実施した。  　○　関係団体、事業者への協力要請  　　・　「大阪府自動車盗難防止対策協議会」を通じて、関係団体、企  　　　業に対して防盗性能の高い自動車の開発や防犯器具の開発・普及  　　　促進の働き掛けを継続して実施した。  30　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請  　○　「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会の開催  　　・　関係団体等に対し、駐車場等における被害防止対策として、防  　　　犯カメラの設置をはじめとした防犯環境整備の強化に向けた働き  　　　掛けを実施した。  　○　防犯環境整備の指導  　　・　駐車場設置申請受理時等の機会を利用して防犯環境整備の指導  　　　が実施されるよう働き掛けを実施した。  　　・　マンション駐車（輪）場及び無人駐車（輪）場に係る対策とし  　　　て、「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」等の関係団体に対する  　　　働き掛けを実施した。  　　・　防犯モデル駐車場の普及促進を図った。  　　・　新規協力団体の設立を促進するため、関係団体に対する働き掛  　　　けを実施した。  31　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導  　○　自転車盗難防止に向けた意識啓発の高揚  　　・　子どもの安全見まもり活動時など様々な機会をとらえ、自転車  　　　の鍵かけなどについて広報啓発を実施し、不正開錠に強いシリン  　　　ダー錠などを推奨した。  　　・　自転車販売店に対し、自転車購入者に対する「鍵かけの励行」、  　　　「施錠設備の取付け」等、広報資料の配付及び注意喚起について  　　　の働き掛けを行った。  　　・　最も被害に遭っている中高生を中心とした防犯教室等を継続し  　　　て実施した。  　○　「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携  　　・　防犯登録未登録者に対し、防犯登録の普及促進を行った。  　　・　防犯性能の高い錠前及び施錠設備のない折りたたみ自転車等に  　　　装備可能な錠前の開発を、錠前メーカーに働き掛けた。  32　重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進  　○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の活用  　　・　防盗性能の高い自転車や関連商品の開発・普及を働き掛けた。  　　・　部会の専門分野に応じた活動を通じ、自転車盗被害防止に向け  　　　た取組を強化した。  　　・　同協議会の枠組みを活用し、被害状況を分析のうえ、実態に即  　　　した対策を検討、実施した。 |
| 大阪府教育庁  大阪府教育庁 | １　教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援  　○　「学校安全教育研究協議会」の開催  　　・　府内学校園の安全教育担当者等を対象に、学校安全教育における  　　　各校の課題解決に向けて、教職員の資質と指導力の向上を図った。  　○　「防犯教室講習会」の開催  　　・　府内学校園の安全教育担当者等を対象に、防犯に関する講義及び  　　　実技指導・実践指導を行い、学校における安全管理の充実を図った。  　○　「学校安全教室推進事業交通安全教室」の開催  　　・　府内学校園の安全教育担当者等を対象に、学識経験者の講義及び  　　　府内学校の実践発表を行い、学校園における交通安全教育の推進を  　　　図った。  　○　「地域安全マップづくり」の推進  　　・　府内学校園の安全教育担当者等を対象に、科学警察研究所犯罪予  　　　防研究室から特任研究官の講演を行い、子ども自身の危険予測能力  　　　と危機回避能力の向上と、犯罪や事故に巻き込まれない子どもを育  　　　成をめざした地域安全マップづくりの取組みを推進した。  ２　少年の非行及び犯罪被害防止  　○　インターネット上のいじめ等対策事業の実施  　　・　携帯・ネット上のいじめ等への対処方法及び未然防止策について  　　　大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で  　　　検討し、連絡会等を通じて市町村に周知した。  　※「大阪の子どもを守るサイバーネットワーク」（構成：大阪府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課、少年課、近畿総合通信局通信部電気事業課、大阪府消費生活センター、大阪市消費者センター、民間電気通信事業者、全市町村教育委員会、大阪府教育庁小中学校課、高等学校課、私学課等）  ３　小・中学校における生徒指導体制の強化  　○　中学校に「こども支援コーディネーター」を配置  　　・　こども支援コーディネーターは学校の教育指導の核として、家庭、  　　　地域や警察等の関係機関との連携のもと、学校の総合的な問題解決  　　　機能の向上に努める。  　○　中学校の生徒指導機能の充実  　　・　非常勤講師を配置して生徒指導主事の授業軽減をはかり、生徒指  　　　導体制の中心となり活動することで、中学校における生徒指導機能  　　　を充実させた。  　○　小学校には、生徒指導上の課題へのチーム対応の推進  　　・　生徒指導アドバイザー(校長OB)やスクールカウンセラー及びス  　　　クールソーシャルワーカー等を生徒指導上の課題の大きい小学校  　　　に配置し、チームよる対応の推進を図った。  ４　学校の安全確保対策の推進  　○　地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）の配置  　　・　警察官OB等のスクールガード・リーダーにより、学校の巡回指  　　　導、地域住民によるボランティアへの指導・助言を行った。  ５　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  ○　小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施  　　・　市町村教育委員会と連携し、非行防止・犯罪被害防止等教室の円滑な実施に向け連絡調整を行う。  ６　社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進  　○　「大阪府中学校生徒会サミット」の開催  　　・　生徒自らがルールを作り、守るという姿勢をはぐくみ規範意識の  　　　醸成を図ることを目的とする。  　　・　政令市を含む府内全市町村の中学校生徒会の代表が集まり、自分  　　　の学校や市町村での取り組みを意見交換するとともに、府議会議場  　　　で「いじめ」等のテーマを協議、解決策を討議し、その成果を市町  　　　村や自校で報告・検討することで、市町村における生徒会活動のネ  　　　ットワーク構築や各校の生徒会活動の活性化を推進する。  ７　薬物乱用防止啓発活動  ○　学校における薬物乱用防止教育  ・　指導計画を策定するとともに、保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師・警察官・保健所職員等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。  ・　教職員、市町村教育委員会指導主事、学校薬剤師等を対象とし、「薬物乱用防止・飲酒等教育シンポジウム大阪大会」を開催し、薬物乱用防止についての普及・啓発とともに、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った。 |
| 大阪市  大阪市 | １　大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の  設定、防犯の取組紹介など）  ２　子ども見守り防犯カメラ設置事業の実施【新規】  　　子どもが犯罪被害や声かけに遭いやすい公園・通学路に、平成28年  度から３年で1,000台の防犯カメラを設置（平成28年度は公園に350  台設置）  ３　子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組  ・　「こども110番の家」事業を推進  ・　防犯ブザーの貸出  ４　各区役所による防犯カメラ設置の促進  　・　防犯カメラを公設置（20区）  　・　防犯カメラ設置補助事業の実施（３区）  ５　青色防犯パトロール事業（業者委託）  　・　指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（10  区）  　・　区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（４  区）  ６　街頭啓発キャンペーンの実施  　・　ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等を取付・配布  　・　自転車盗難防止市内一斉キャンペーンを実施  ７　安全なまちづくり啓発の実施  　・　安全ガイドブックを作成、配付  　・　地下鉄／バス車内等に防犯啓発ポスターを掲示  　・　自転車盗被害防止啓発ポスターを作成し、市営住宅・市営駐輪場・  　　自転車販売店・イオン市内各店舗等に掲示  　・　各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報  　　啓発事業を推進  　・　ホームページにおける防犯情報の発信  ８　自主防犯ボランティア活動の支援  　・　青色防犯パトロール活動の支援  各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動  支援を実施  　・　子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品の支給  ・ 地域の防犯活動の支援に向けた市営住宅空き住戸等の活用  　　　防犯活動の拠点を確保したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供  　・　大阪市に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市市民活動保険」による補償を実施  ９　地域安全センターの整備  　　防犯ボランティアの活動拠点として、地域安全センターを整備 |
| 堺市  堺市 | １　堺市安全なまちづくり会議（幹事会・本会議）の開催  ２　堺セーフシティ・プログラム推進事業  　　公共の場における女性と子どもに対する暴力等の予防と対応に関す  　る包括的なアプローチの企画・実施  ３　自転車盗防止対策  　「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用の促  進のため、ヘルメット及び自転車シリンダー錠の普及活動等、自転車盗  難被害防止活動の推進  ４　堺区地域安全重点推進事業  　　地域コミュニティの強化、防犯カメラの設置拡大等重点的取組の実施  ５　「春の地域安全運動」及び「全国地域安全運動」における啓発活動の  実施  　　周知用懸垂幕の掲出、防犯ポスター等作成・配布、街頭キャンペーン  の実施など  ６　地域安全センターの設置及び活用  　　93小学校区（全93小学校区）の地域会館等を防犯ボランティアの活  動拠点として設置  ７　出前講座（ひったくり防止講習会）の開催  ８　「広報さかい」「デジタルサイネージ」等を活用した啓発活動の実施  ９　市ホームページでの地域安全情報（市内における犯罪発生状況と防止  策等）の提供  10　市公用車（青パト）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施  11　防犯カメラの普及促進  　・　子ども安全カメラの設置事業の推進（新規）  　・　地域貢献カメラの設置補助事業の推進（新規）  　・　街頭防犯カメラ設置事業への補助  　・　公共施設（公園・市関連施設等）への防犯カメラの設置・維持・管  　　理  　・　移動式防犯カメラの導入（市内５区で犯罪多発地域対策として運用）  12　防犯灯の設置補助および防犯灯電気料金の補助、開発協議時の防犯灯  設置指導  13　自主防犯ボランティア団体支援事業  　・　市内各防犯協議会に対する防犯事業補助  　・　自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給（防犯腕章、チョッキ、ＬＥＤ信号灯など）・  　・　青色防犯パトロール車両の地域譲渡、補助金交付、軽自動車税の免  　　除  14　学校園の安全対策  　・　市立保育所、幼稚園への非常通報システムの配備  　・　市立保育所での機械警備の実施（センサー、カメラ、オートロック  など）  ・　さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具の配備  ・　学校安全管理員の設置  　　 小学校93校、支援学校２校に配置（シルバー人材センターへの委  託・地域ボランティアの運営）  ・　学校安全指導員の配置  　　大阪府警察ＯＢ２人を雇用。市内の学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施  ・　不審者対応訓練及び防犯教室の実施  ・　防犯ブザーの貸与（小学校、支援学校小学部新入生の希望者）  15　「こども110番の家」の普及促進及び「こども110番の車」（公用車）  の走行  16　「堺市安全安心メール」の配信  　　平成17年７月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く  市民に配信  17　少年非行防止に向けた取組  　・　非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施  ・　ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員ＯＢ・警察ＯＢを配置し、保護者からの相談に対応  　・　一般社団法人大阪補導協会への事業補助。啓発キャンペーンへの職員参加  18　堺市暴力団排除条例の運用（Ｈ24年10月施行）  19　堺市犯罪被害者等支援条例の運用（Ｈ25年４月施行） |
| 大阪商工会議所 | ミナミ活性化協議会の構成団体として、ミナミの環境浄化や放置自転車対策など、「安全・安心のまちづくり」に向けて活動を実施 |
| （一社）  大阪駐車協会 | １　大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発  ２　駐車場防犯カメラ設置補助金交付事業の実施  　　設置した防犯カメラの維持・管理 |
| 大阪通関業会 | １　盗難自動車情報の通報  　　毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員に通報  ２　密輸撲滅キャンペーンの実施  　　年２回（５月、10月）、府内の街頭において、盗難車の密輸防止等を府民に対して呼びかけ  ３　安全なまちづくり啓発リーフレットの配布  ４　自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布  当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施  ５　大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加 |
| （一社）  大阪府警備業協会 | １　機関紙（会報・週報）に「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動を実施(会報：年４回（1,300部）、週報：毎週(500部)）  ２　警察の「安まちメール」の「子ども被害情報」を編集・加工し、会員企業に配信して情報を共有し、子どもを守る活動を実施  ３　「大阪重点犯罪及び特殊詐欺の防止」を主眼とした、協会独自の取組としての防犯広報、啓発活動を６つある各支部において実施した。  ４　大阪府警察による「大阪府万引き総合対策協議会」「オール大阪特殊詐欺撲滅対策会議」に参加し、府赤で発生している窃盗及び特殊詐欺の被害防止に取り組んだ。  ５　「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の行事・キャンペーン活動に参加し、防犯グッズや啓発チラシ等を配布して、防犯意識の普及・啓発活動を実施  ６　東成警察署防犯協会に加入し、犯罪の未然防止・少年の非行防止等の活動を支援  ７　「防犯・防災総合展　IN　KANSAI　2016」に出展し、当協会における防犯・防災への活動状況の紹介と防犯・防災グッズを府民に配布し、防犯・防災意識の普及・啓発を実施 |
| （公社）  大阪府建築士会 | １　安全なまちづくり推進協議会への参画  　「安全なまちづくり推進協議会」（泉佐野市、田尻町、熊取町）へ委員を派遣  ２　大阪府防犯モデルマンション登録制度審査委員の派遣 |
| 大阪府小売市場総連合会 | １　啓発冊子（リーフレット・チラシ）等の配布  ２　事務所内での啓発ポスターの掲示  ３　防犯カメラの設置 |
| （公財）  大阪府私学総連合会 | １　大阪府私学会館での啓発冊子の配布、掲示  ２　防犯カメラによる情報提供 |
| 大阪府自転車軽自動車商業協同組合 | １　自転車無料点検及び安全キャンペーン（４月～３月）  ○　自転車利用者に対する交通安全指導（街頭等での自転車安全  点検・整備）を実施  　○　大阪府自転車条例に関するチラシの配布  　○　自転車保険加入促進のチラシの配布  ○　「自転車マナーアップ強化月間」における啓発ポスター・ポケッ  　トティッシュの配布  ２　ひったくり防止キャンペーン、自転車盗防止キャンペーン（シリン  ダー錠無料交換）の実施  ３　街頭犯罪被害防止啓発チラシを配布 |
| 大阪府商工会議所連合会 | 『大阪府、京都府及び兵庫県の３府県における犯罪の抑止に関する協定（３府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結）に基づき、車上狙い被害防止、ひったくり被害防止等を呼びかけるキャンペーンを実施 |
| 大阪府商工会連合会 | １　まもるんじゃー事業活動の実施（平成15年度～）  府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、地域ごとに、まもるんじゃー事業を実施  具体的には、小学生の登下校の見守り活動、青色防犯パトロールカー巡回、子どもの駆け込み寺として「まもるんじゃー事業」シンボル旗を店頭掲揚  ２　オレンジリボン啓発活動事業の実施（平成21年度～）  　　府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントにおいて、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施  　　大阪府児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンへの協力活動を実施 |
| 大阪府商店街連合会 | 大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知 |
| ＮＰＯ法人  大阪府錠前技術者防犯協力会 | １　ホームページにおける「防犯豆知識」などの記事掲載を通じた広報啓発活動  ２　構成員を対象とした「大錠協実務強化塾」（セミナー）等の実施  ３　警察等と連携した防犯教室（侵入盗防止セミナー）の開催、イベントの支援（盗難に強いカギの展示等）  ４　春・秋の地域安全運動時の防犯キャンペーンへの参加（防犯リーフレットの配布）  ５　府民を対象とした「無料防犯相談」「無料防犯診断」の実施  ６　「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報  　○　曽根崎コミュニティプラザ  　○　各警察署  　○　ＡＴＣ輸入住宅促進センター  ７　各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」への参画  ８　警察・府の依頼の「放置自動車施解錠」業務の参画  ９　府民に「安心できる錠前業者」の紹介  10　大阪商工会議所（特別会員）への広報活動  11　本会設立15周年記念事業（展示会、セミナー等）開催 |
| 大阪府中古自動車販売協会 | １　会報での啓発  JU大阪ニュース（会員向け650部発行）への掲出  ２　ポスター掲示による啓発  事務所における防犯ポスター掲示  ３　ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンへの参加 |
| 大阪府中小企業団体中央会 | １　機関紙「大阪の中小企業」での啓発  　　防犯意識の向上と自主防犯行動の促進、防犯ボランティア活動な　どについて記載。  ２　メールマガジンによる情報発信  ３　事務所内でのＰＲ  　　来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置。  ４　「中小企業団体大阪大会」での啓発チラシの配布等 |
| ＮＰＯ法人  大阪府防犯設備士協会  ＮＰＯ法人  大阪府防犯設備士協会 | １　安全なまちづくり運動への参加と支援  　○　街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援。  　　・　府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への積極的な働きかけ  　　・　大阪府安全なまちづくり推進会議等、各市町村安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献  　○　一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化  　　　市民が安心して暮らせるために、その要請に基づいての居宅に対  する防犯診断や指導を実施するとともに、大阪府警察本部及び住宅  侵入犯罪等抑止対策協議会との連携により実施している「大阪府防  犯優良戸建住宅認定制度」の審査対象を、同協議会会員が建築する  戸建住宅のみならず広く一般に公開  　また、「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」においても積極  的に推進するとともに、（公社）大阪府防犯協会連合会が実施してい  る「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援を強化し、住宅  侵入犯罪の抑止に貢献。【変更】  　○　（一社）大阪駐車協会駐車場防犯カメラ設置費補助制度の支援  　　　（一社）大阪駐車協会が行う駐車場への防犯カメラの設置費補助制度に関し、当協会で審査等を行い支援  　　　なお、平成23年２月から実施の本事業は、合計102駐車場102台  　　の防犯カメラを設置し、本年度ですべて終了  ２　安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参加  　○　安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働きかけ  　○　安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化  　　・　大阪府警察を始め全国万引犯罪防止機構のメンバーと連携し、  　　　防犯機器の設置を中心とした万引防止対策を普及・促進  　　　　また、平成29年２月発足の大阪府万引総合対策協議会へ参画し、  　　　今後、活動計画に基づき活動  　・　大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、自動車盗難防止対策の普及・促進  　　・　住宅侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画  　　・　防犯設備士（業）協会全国大会及び近畿地区防犯設備士（業）協会連絡会に参画  ○　大阪府・大阪府警などが実施する大会・キャンペーン等へ積極的に参加  ３　優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進  　○　優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理  　　　大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的な取組  　○　優良防犯設備・機器の広報啓発の推進  　　・　防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（ＲＢＳＳ制度）など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発  　　・　通常総会時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施  　　　（６月20日）  　○　常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加  　　・　曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発  　・　地域防犯防災技術展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防  犯相談を実施。防犯防災総合展inKANSAI2016(６月９日、10日)  ○　警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等に防犯設備アドバイザーが参加する際、啓発資料を配布、パネルを展示  ４　警察署等が行う地域安全運動への参画  　　警察等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯  講話、防犯機器の展示を行うとともに府民の要請に応じ防犯診断等を  実施  ５　防犯従事者等への教育事業の実施  　○　防犯設備士養成講習等の支援  　　　（公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行いうる総合防犯設備士等指導者を養成  　○　防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上  　　　防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を向上  　○　その他要請により随時実施。  ６　マスコミ取材への対応  　　随時実施 |
| （一社）  関西経済同友会 | ミナミの環境浄化のフォローアップ  ○　ミナミ活性化協議会への参加。 |
| （公社）  関西経済連合会 | ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、ＰＲを中心とした協力を実施 |
| 関西鉄道協会 | 「こども110番の駅」運動の推進  ○　「こども110番の駅」等で、ポスターを掲出  ○　「スルッとＫＡＮＳＡＩバス祭り」で「こども110番の駅」を  ＰＲ  ○　「鉄道の日記念イベント」において、「こども110番の駅」をＰＲ  ○　「万博鉄道まつり」において、「こども110番の駅」をＰＲ |
| 近畿百貨店協会 | １　会員百貨店各店における店内放送及び啓発ポスターの掲示  　　特に特殊詐欺の被害防止強化（店頭受付での啓発ポスター掲示及び  　ビラ配布）  ２　店内及び周辺のパトロール強化  ３　部会（会員百貨店で構成）の定期的な開催（防犯情報共有・意見交換） |
| 西日本電信電話（株）大阪支店 | １　公衆電話ボックスの環境整備  ○　ピンクビラ対策、落書き等に対する清掃活動の実施  　○　子ども１１０番・児童虐待防止に向けた公衆電話へのマグネット貼り付け広報への協力（場所提供）  ２　公衆電話ボックス内への防犯カメラの設置  　公衆電話ボックス内における犯罪被害の防止 |
| 日本チェーンストア協会関西支部 | １　防犯カメラの設置促進  　　店舗内での万引き、店舗外周・駐車場等での犯罪被害の防止  ２　防犯啓発活動の推進  ○　店舗内に防犯啓発ポスターを掲示、来客に対する犯罪被害防止  を呼びかけるスポット放送の実施推進  　○　各店舗で、それぞれの地域の警察等の防犯キャンペーンへの  協力推進（※場所提供、キャンペーンへの参加等） |
| （一社）  不動産協会関西支部 | １　会報等で、安全なまちづくり推進月間のＰＲ、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を実施  ２　大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加 |
| 国立大学法人  大阪教育大学  国立大学法人  大阪教育大学 | １　防犯指導（防犯教室等・不審者侵入訓練等）の実施  　○　安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施  　○　女性職員を対象とした女性被害防止に関する防犯教室の実施  (５月）  　○　教職員・児童を対象とした不審者侵入対応訓練の実施（年６回）。  　○　教職員対象のさすまた講習会、安全管理委員会の開催（６月）。  　○　通学路安全マップの作成（子どもや女性からの通学路における危  険個所の情報収集）  　○　通学班指導（集団下校及び不審者遭遇時の子ども110番の家の確  認等）（年７回）  ２　学校における防犯活動の実施  　○　生徒会役員による登下校時のあいさつ運動（来校者へのあいさつ  による防犯）  ○　保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動（登下校安全指  導）の実施  　○　学校安全管理委員会の実施（学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施）（６月、H28年３月）  　○　生徒、PTA、教職員等で学びのもり（学校中庭）の草刈を行い生徒の安全を確保（年４回）  ３　防犯機器の整備等  　○　防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備（増設含む）  ○　学生への防犯ブザー（新１年生）携帯ＩＣタグ（登下校確認メール用電波バッジ）の配布  ４　学校外との関係・防犯ボランティア活動への参画  　○　夢まちロードＯＳＡＫＡ寺田町の活動参加（道路・公園の清掃等美化活動を通じた安全の確保）  　○　教職員、PTA合同によるこども110番（店舗）や、警察・消防・  市役所へのお礼と協力依頼のための挨拶実施（５月）  　○　町内会との連携（町内会の見まもり活動との密な連携による犯罪の未然防止）  ５　少年非行防止・立ち直り支援に向けた取組  　○　相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護  者・生徒に周知）  　○　携帯電話・スマートフォンの安全教室、マナー講座の実施（警察・  ＮＴＴドコモ等に講師依頼）  　○　薬物乱用防止教室の実施（警察・保健所・薬剤師会に講師依頼）  　（H28年２月）  　○　保護者対象の携帯電話使用マナー講座（６月） |
| （社福）  大阪障害者自立支援協会 | １　共に生きる障がい者展(11月)での啓発（パンフレット等の配布）  ２　法人広報誌「福祉広報」による啓発（防犯記事等の掲載） |
| 大阪府公立中学校長会 | １　安全キャンペーンに地域単位での参加  ２　全国地域安全運動大阪府民大会への出席  ３　中学校区単位の地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動などの実施  ４　各校における活動  ○　こども110番の家運動の拡大推進  ○　ＰＴＡや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などの実施  ○　各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導  ○　安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供  ○　ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供 |
| 大阪府国公立幼稚園・こども園長会 | １　理事会での安全対策に関する情報交換  ２　保護者への啓発  　　警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより安全への意識啓発を実施  ３　各地区における独自の取組  　　地区ごとに、地域や小学校（ＰＴＡ）と連携し、地域巡視等の防犯活動を実施 |
| （社福）  大阪府社会福祉協議会 | 民間保育園保護者向けメール配信による情報提供 |
| 大阪府小学校長会 | １　子どもの安全に関する実態調査及び情報発信  　　公官庁からの依頼による啓発物の配付  ２　校長会での安全確保に関する情報交換  　　定例の校長会において、各地区、校で起こった事案の情報交換を実  　施  ３　実践事例に基づく研修の実施  　　府内各校の実践の参考となるよう、「共同研究発表会」において、実践事例の発表を実施  ４　地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進  　　各校において、地域・保護者と連携し、登下校の見守り活動が継続して実施できるよう取組  ５　子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施  　　各校の実情に応じ、関係機関と連携して実施 |
| 大阪府地域婦人団体協議会 | 各地域ごとの活動  　○　子どもの安全見まもり活動への参加  　○　祭礼等行事の際の夜間パトロールへの参加  　○　防犯教室・広報啓発の実施（特殊詐欺防止等）  　○　自治会・行政への働きかけ（防犯カメラ設置） |
| 大阪府ＰＴＡ協議会 | １　ＰＴＡ・学校だよりを通じた情報発信  ２　子どもの安全・安心についてのアンケートの実施（テーマ「子どもの巡回。見まもりについて」「携帯電話スマホ・ネット利用による犯罪被害の防止について」） |
| （公社）  大阪府防犯協会連合会 | １　地域安全運動・歳末警戒の実施  　○　春と秋の地域安全運動の推進  　○　全国地域安全運動大阪府民大会（警察との共催）  ２　広報啓発活動の実施  　○　「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、金融機関防犯対策協議会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進  　○　機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年３回発行）。  　○　「安全なまちづくり（地域安全活動）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布  　○　ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）。  　○　暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・評議員会　　参加）  　○　覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報  　○　特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）  　○　自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進  　○　防犯関連図書、資料の斡旋  ３　防犯団体への支援活動  　○　ブロック連絡会の実施（各地区防犯協(議)会及び警察との連携強化）  　○　防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動  　○　防犯団体等へのＤＶＤ等貸し出し  ４　防犯ボランティア活動の活性化  　○　防犯功労者に対する各種表彰  　○　地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実  　○　全防連主催の「次世代防犯ボランティア育成プログラム」への  参加を通じた次世代の防犯ボランティアリーダーの育成  ５　防犯キャンペーンへの支援  　　ひったくり防止カバー、防犯ブザー等の配布、ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋など  ６　防犯設備及び資機材の普及促進  　○　防犯建物部品（CPマーク）等の優良防犯器具の普及促進  ○　防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度の普及促進  ○　古物・金くず・質屋の標識及び行商従事者証の斡旋【新規】  ７　有害環境浄化に向けた取組  　○　風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）  　○　風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査(受託事業) |
| 大阪府立高等学校長協会 | ＜活動テーマ＞  主題：「社会の変化に対応した生徒指導の在り方」  副題：「生徒指導上の新たな課題への対応」  １　講演会の開催   1. 「スマホネイティブがやってくる」（案）   　　　　～SNSで起こっている事象への対応～   1. 「LINEとは」（案）   ～生徒がインターネットを利用する際の注意事項～  ２　施設訪問  　　「府立こどもライフサポートセンター」  　　・施設概要、学校との連駅について  ３　情報交換  　「府立学校の生徒指導の現状と課題について」 |
| （一財）  大阪府老人クラブ連合会 | １　高齢者の消費者被害防止に向けた「見守りサポーター」活動の推進  　○　市区町村老連においてサポーター養成講座の開催  　○　単位クラブで、見守り、声かけなど高齢者が主体となった取組を展開  ○　全老連、都道府県老連、市区町村老連の各団体で、関係団体と連携して、高齢者の消費者被害防止活動を推進  　○　会員をはじめ、関係機関・団体への情報提供を通じて活動のＰＲを行うとともに、高齢者が主体となり被害防止に取り組む姿勢をアピール  ２　防犯ボランティア活動への参加  　○　子ども見まもり隊・青色防犯パトロール活動への参加（現役世代が不在となる平日昼間帯に実施  　○　被害防止キャンペーンの啓発ステッカー作成配布  ３　広報啓発活動の実施  　○　広報誌「ねんりんＯＳＡＫＡ」による取組状況の広報  　○　ＳＣクラブ大阪ホームページでの広報啓発（特殊詐欺）  　○　自転車安全対策（高齢者による交通死亡事故多発）の推進 |
| （社福）  大阪ボランティア協会 | １　特殊詐欺の被害防止  　○　市民活動スクエア「ＣＡＮＶＡＳ谷町」内にポスター掲示。  ２　少年非行防止に向けた取組の推進  　○　非行少年立ち直り支援サポーターの募集に協力  　　・　引続き、ボランティア活動検索サイト「ＫＶネット」への情報掲載等を通して、（一社）大阪少年補導協会の活動希望者（学生）の募集を協力した。  　○　講演会の開催を通した啓発活動  　　　（当協会2016年度定期総会記念講演会として）  　　　日時：2016年5月22日（日）10時30分～12時  　　　会場：市民活動スクエア「ＣＡＮＶＡＳ谷町」大会議室  　　　テーマ：できるやんか！  　　　　　　　―人間って欠けているから伸びるんや―  　　　講師：中井 政嗣さん（千房株式会社代表取締役）  　　　参加者：62人  　○　連続セミナーの開催を通した啓発活動  　　　（当協会“裁判員ＡＣＴ”裁判への市民参加を進める会事業  　　　として）  　　　日時：2016年８月21日（日）14時～16時30分  　　　会場：市民活動スクエア「ＣＡＮＶＡＳ谷町」大会議室  　　　テーマ：裁判員裁判から見えてくる社会的孤立とその課題  　　　第２回「彼は社会に出たあとどうしているのか  　　　　　　　～出所者雇用の取組み～」  　　　講師：岡本 昌宏さん（ＮＰＯ法人なんとかなる代表理事）  　　　参加者：44人 |
| 青少年育成大阪府民会議 | １　こども110番運動の推進  　○　地域の協力家庭（店・事業所等を含む）に、「こども110番の家」の旗など物品を提供  　　　協力家庭　：146,841軒（平成28年末現在）  　　　協力事業者：25,047軒（平成28年末現在）  　○　「動くこども110番」運動の推進  公用車及び一般事業車両用ステッカーの提供を継続実施。  　車両協力団体：2,112事業所、111,046台（平成28年末現在）  　○　こども110番月間（８月）の実施  　　　企業や市町村等地域の自主的な取組にあわせて、子どもの安全　　にかかる啓発活動を実施  　　・　ガンバ大阪（Ｊリーグ）、セレッソ大阪（Ｊリーグ）公式戦において、電光掲示板と場内アナウンス、ポスター掲示による　　　「こども110番月間」の周知（７月下旬～８月末）  　　・　(株)関西ぱどから発行される広報誌等に啓発記事を掲載し、「こども110番運動」の周知（８月中）  ・　５つの約束クイズラリーを実施（田尻町：８月20日）  ・　NHK大阪放送局でラジオ放送及びポスター掲示にて啓発（７月下旬～８月末）  ・　浜寺公園（プール）、二色の浜公園（海水浴場）、せんなん里海公園(淡輪海水浴場)でのぼり及びポスター掲示にて啓発  ・　（一財）大阪府青少年活動財団が８月に実施した夏休みプラン（サマーキャンプ等）で啓発グッズ・チラシの配布  ２　少年非行防止等啓発強化期間の取組  ○　少年非行・被害防止強調月間、 暴走族追放強調月間の実施（７月）  啓発キャンペーンを実施  実施日時：平成28年７月２日（土）  実施場所： イオンモール堺北花田　１階センターコート内  ○　少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発  関係団体と連携し、飲酒、喫煙等の防止に向けた啓発活動を実施 |
| ＮＰＯ法人  日本ガーディアン・エンジェルス近畿ブロック | 地域での祭礼行事等への参加、講演活動、防犯教室の開催等 |
| 日本労働組合総連合会大阪府連合会 | 会員向け冊子での防犯情報提供 |